



広報・PR活動は
ファンづくりの第一歩



広報・PR活動とは「ファンを作る」

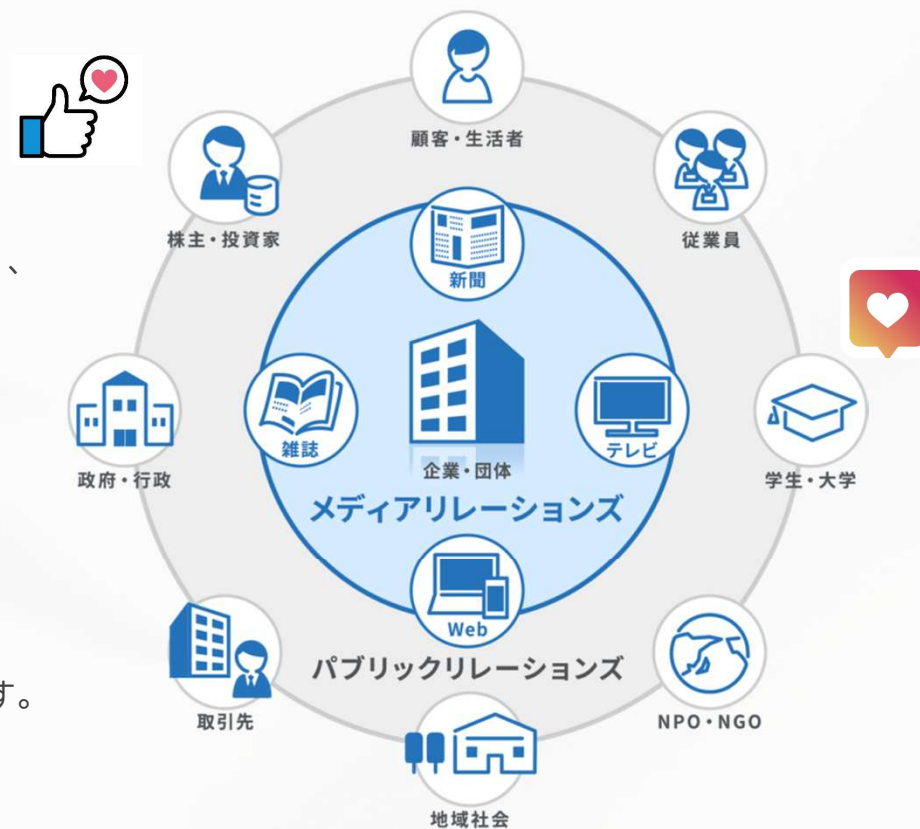
広報の本質は、メディアを通じたコミュニケーションで「信頼」や「親しみ」を感じてもらう活動。

広報活動はあらゆるステークホルダーを対象とした
“ファンづくり”のコミュニケーション。

「顧客」「取引先」を中心としたマーケティング領域だけでなく、
「従業員」や「学生（就活）」、「地域社会」「行政」
「市場関係者」など、多岐にわたるステークホルダーが
想定されます。

言うならば、

「広報・PR活動」とは、賢い消費者時代の“売り上げを創り出す経営戦略”であると同時に、企業ビジョンを実現するためのブランディング活動です。



情報氾濫社会のなかで消費者に情報を伝える

「メディア」の信頼性とリーチ力を活かした「広報・PR」の必要性。

広報・PR



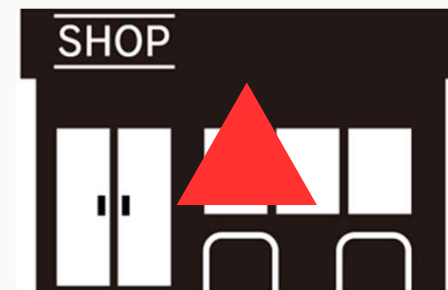
メディアを通じて「ニュース」として届く情報は**高い信頼性と波及力**

チラシ・パンフ



限定的なエリアにリーチするには有効

店舗販促(POPなど)



購入決定の後押しにはなるが**手にしてもらうための情報戦はそれ以前に。**

広告



訴求力は高いが**費用も高い**

オウンドメディア



極めて重要なツールだが、**見てもらうための施策が別途必要**

ポスター



エリアは限定的

広報・PRを踏まえていないと、せっかくの取り組みが伝わりにくくなる

一貫性の欠如

バラバラなメッセージは
混乱を招きます。

危機管理の失敗

P問題発生時に
適切に対応できません。



信頼性の低下

不適切な発信は
信頼を損ないます。

機会損失

効果的な発信ができず、
チャンスを逃します。

広報・PRとの定義 —「広報・PRを“作業”で終わらせないために」—



広報の定義

組織と公衆の間に相互理解を築くコミュニケーション活動。
情報を発信し、信頼関係を構築します。

PRの定義

Public Relations（パブリック・リレーションズ）の略。
組織とステークホルダーの関係を管理する戦略的な取り組みです。

なぜ必要か

広報・PRは、組織と社会をつなぎ、
信頼を育て、**持続的な成長を支える**
活動。
組織の評判を管理し、信頼を築き、
ビジネス目標達成をサポート。
適切な情報発信で誤解を防ぎます

広報・PR活動がもたらす価値とは？

信頼関係の構築 企業価値の最大化

企業と顧客、社会との間に信頼関係を築く活動

情報発信の活性化

自社の魅力や価値を効果的に伝える

ファンづくり（認知向上）

長期的な関係性を育み、ファンを増やしていく



これらのことが
広報・PR活動で
解決できる

広報成功事例（反応や成果）

事例から学ぶ、活動のポイント？

— 広報・PR活動ゼロの会社が、
“ 反応が返ってくる会社” になるまで



事例①

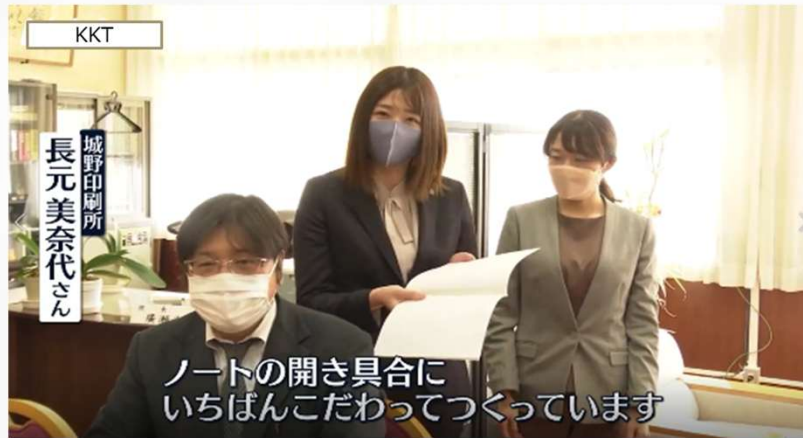
J・O・NOTE配布に伴い、熊本県内の高校にて贈呈式を実施。



★ポイント★
地域貢献をベースにしながらも、
教育支援・未来応援・連携

社外

【KKT「てれビタ」▶



【「くまもと経済」掲載】▼



社内



▲【WEB「西日本新聞」掲載】



事例②

卒業アルバム制作の取材
(生中継・収録)



★ポイント★

日常に眠るブランドの力
自社では当たり前、普段は意識されにくいけれど、
価値として生み出している活動

社外



▲【TKU「英太郎のかたらんね」生中継】

▼【KAB「touch」生中継】



ニュースリリースからのつながった
取材で、時期的なものもあり、
毎年、問い合わせをいただきます。



社内



事例③ 社長取材・掲載



★ポイント★
 トップ発信で会社をブランディングする
 単なる“取材記事”ではなく「経営者の言葉を戦略的に活かす」

社外

【くまもと経済（2月号）“表紙の人”掲載】▼

【財界九州（5月号）掲載】▶

▼【ニュープリंटイング掲載（印刷業界紙）】

事例⑤

機密文書等管理場所提供事業と
タイムカプセル事業



- ★ポイント★一見まったく別の事業に見えるけど、
- ・大切なものを「安全に守る」（機密文書）
- ・未来に残すために「大切に預かる（タイムカプセル）」という点で共通

社外

城野印刷所 機密文書管理事業を開始
集荷から厳重管理、廃棄まで

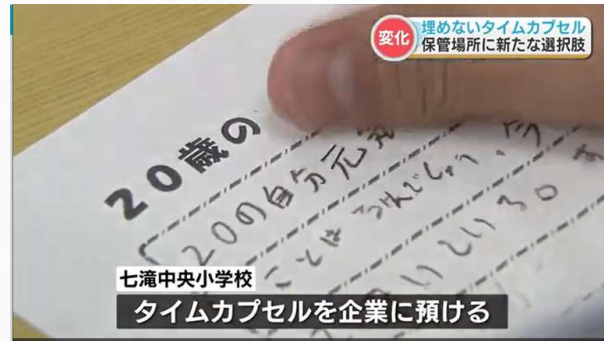
城野印刷所(城野奇社長 熊本県上益城郡)は、新規事業として顧客の機密文書(契約書やカルテ等)を厳重なセキュリティの下で保管・管理する「機密文書等管理場所提供事業」を4月2日 から開始した。

本社社屋を特に新設した管理スペースにて機密文書を安全に管理する。同サービスは、文書の集荷から入庫、管理、廃棄までワンストップで提供。預かった文書は、Rコードで管理され、専用ラックに収納される。システムにて顧客名、内覧履歴記録の管理、監視、開始日、終了日、保管期間をすべて管理し、終了日に専門業者により溶解処分を実施する。

保管期間中の一時出庫は文書箱単位でWeb上から依頼できるほか、緊急課題を解決する。

急にも対応し、営業日以外でも連絡の翌日または翌々日まで到着するよう手配する。

個人情報や機密文書の管理・取扱いに関するリスクは企業価値を左右するものとなり、っており、適切なセキュリティ機能や備えた文書保管場所の需要が高まっている。そこで、本所は、顧客の機密文書やカルテ等の管理・廃棄に必要となる、目に見えないリスクを発生する。



広報・PR活動を

無理なく始めるために



広報・PR活動の考え方(私たちの前提)

広報は、結果が出ないのではなく“意味が残らない”ことが問題です

広報・PRは、**短期的な成果を保証するものではありません。**

しかし、**正しく設計されていれば、露出・信用・情報資産として確実に積み上がります。**

結果が出なかったと感じる多くのケースは、発信の目的が曖昧・単発で終わっている・振り返りがされていないことにあります。

「出しただけで終わらせない広報」を前提に考えています。



広報・PRとひと口に言っても、「何から始めればいいのか分からない」「発信をもっと効果的にしたい」など、お悩みはさまざまです。

私たちは、企画から発信、効果測定までを一緒に考え、企業の想いがきちんと届くようにサポートします。

実行を支える、広報・PRの基本ツールのご紹介

■ PR TIMES ニュースリリース配信サービス (<https://prtimes.jp/>)

国内シェアNo.1、月間1万本を超えるプレスリリースが集まる

企業の想いや取り組みを、メディアと生活者の両方に“正しく届ける”ための広報・PRの基盤となるプラットフォームです。
単なる配信ツールではなく、発信した情報が「見られる」「探される」「残る」仕組みを持っています。

PRTIMES特長

特長①

「届ける」だけでなく、「探される」

PR TIMESから約10,800媒体の中から選定されたメディアへ配信
メディア側も日常的に情報を探しているため必要なタイミングで見つけてもらいやすい

☝ 一方通行ではない、メディアとの接点をつくる広報が可能

特長②

情報が“資産”として残る

PR TIMESサイト提携メディア公式SNS複数の接点に情報が蓄積され、「過去の取り組み」も検索・参照され続ける

☝ 単発で終わらない意味が残る広報・PRにつながる

特長③

効果が可視化できる

閲覧数反応掲載状況を管理画面で確認可能

☝ 「出したかどうか」ではなく「どう届いたか」を振り返るため、次の発信につなげやすい

PR TIMESは、私たちが大切にしている「出して終わらせない広報・PR」を実行するための土台です。
このツールを前提に、無理なく・継続できる形で広報・PR活動を設計していきます。

約10,800媒体の中から300まで選定しリリースを送付

→最適なパートナーメディアに記事転載(約15件媒体)

パートナーメディア例(約261媒体)



スタートアッププラン

無理なく・確実に「広報を回し始める」ためのスタートアッププラン

ライトプラン

(最低限のPRを長期的に実施したい方向け)

¥200,000~
350,000/月



¥130,000/月
(税別)

※スタートアッププランの適用は6ヶ月間です。
6ヶ月後以降は、双方の協議の上で決定いたします。

【内容】

・月1回の定例MTG（オンライン可）

・PR TIMESアカウント開設

※すでにアカウントをお持ちの場合は、アカウントの共有いただき、内容も見直しさせていただきます

・プレスリリース1本配信

・配信先選定、原稿作成、添削、

・配信代行、掲載報告

・広報スケジュール、戦略の策定

(※すでに計画があれば共有いただき、計画見直し、追記をさせていただきます)

・メディアアプローチ・取材対応

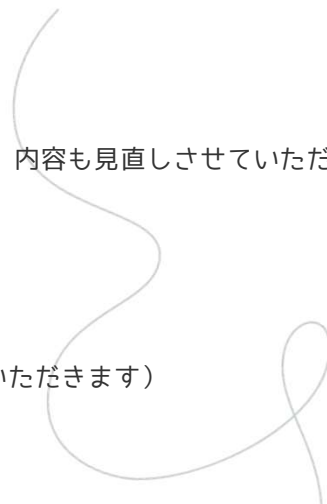
(※内容により、ご相談させていただきながら進めていきます)

- ・社内に広報専任がない
- ・何から始めればいいのかわからない
- ・PR TIMESは使っている (or 使いたい) が活かしきれていない

そんな企業様向けに、**最低限必要な広報機能をワンパッケージ化** しました。

本プランは「いきなり本格的なPRは難しいが、止まっているのはもったいない」そんな企業様向けの“入口プラン”です。

このプランで、「**広報をやっている状態**」をつくれる、**社内に広報の型が残る、プレスリリースの質が安定する、メディア視点を社内にインストールできると**考えています。



プランのご案内

※費用はご要望に合わせて調整いたします

ショートプラン

(単発的、広報・PRのスタートアップを希望する方向け)

- ・月1回の定例MTG (オンライン可)
- ・PR TIMESアカウント開設
- ・プレスリリース1本配信
- ・配信先選定、原稿作成、添削、
- ・配信代行、掲載報告

など

¥130,000~
200,000/月

ライトプラン

(最低限のPRを長期的にしたい方向け)

- ・月1回の定例MTG (オンライン可)
- ・PR TIMESアカウント開設
- ・プレスリリース1本配信
- ・配信先選定、原稿作成、添削、
- ・配信代行、掲載報告
- ・広報スケジュール、戦略の策定
- ・メディアアプローチ・取材対応
(※要相談)

など

¥200,000~
350,000/月

基本プラン

(しっかり広報体制を整えたい方向け)

- ・月2回の定例MTG (オンライン含む)
- ・PR TIMESアカウント開設
- ・プレスリリース1本配信
- ・配信先選定、原稿作成、添削、
- ・配信代行、掲載報告 (校正・修正2回)
- ・広報スケジュール、戦略の策定
- ・広報部門の立ち上げサポート
- ・メディアプロモート、取材対応窓口
- ・メディアイベントの企画・運営
- ・各種資料の作成
(ファクトブック、報道案内など)
- ・PR事務局設置、報告書作成

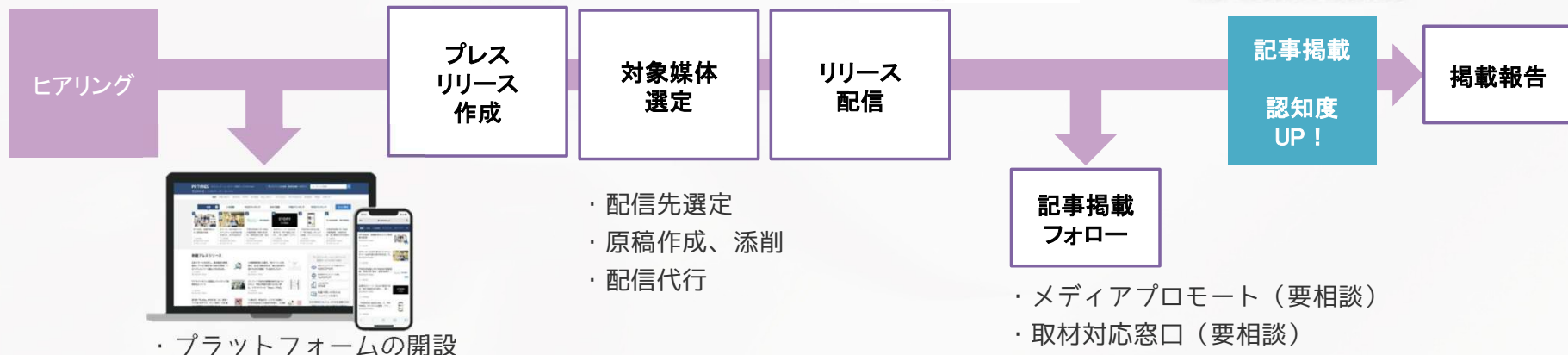
など

¥500,000~
600,000/月

プラン参考例

【例】 ライトプラン（最低限のPRを長期的に実施したい方向け） 金額：¥250,000-

- 月1回の定例MTG（オンライン可）
- プレスリリース1本配信



- 広報スケジュール（戦略の策定）
- 各種資料の作成（ファクトブック、報道案内など）

など

お問い合わせ

まずはお気軽にご連絡ください

【担当窓口】
中小企業のお医者さん

〒861-8029
熊本県熊本市東区西原1丁目13-13
URL: <https://company-dr.co.jp/>
Mail: info@company-dr.co.jp

